

第82回北但行政事務組合議会（定例会）会議録（第1日）

平成24年2月13日（月）第82回北但行政事務組合議会（定例会）を議場に管理者が招集した。

開会 午前10時

会議に出席した議員（15名）

1番	香美町	植田	隆博	2番	香美町	田野	哲夫
3番	新温泉町	西村	公子	4番	新温泉町	西脇	明
5番	豊岡市	安治川	敏明	6番	豊岡市	伊藤	仁
7番	豊岡市	井上	正治	8番	豊岡市	岡谷	邦人
10番	新温泉町	谷口	功	11番	豊岡市	門間	雄司
12番	豊岡市	関貫	久仁郎	13番	豊岡市	峰高	正行
14番	豊岡市	嶋崎	宏之	15番	豊岡市	古池	信幸
16番	豊岡市	芝地	邦彦				

会議に出席しなかった議員（1名）

9番 香美町 森 利 秋

議事に関係した事務局職員

事務局長 西 垣 宏 一  
書 記 太田垣 健 二  
書 記 吉 田 桂太郎

説明のため出席した者の職氏名

管理者（豊岡市長）	中 貝 宗 治
副管理者（香美町長）	長 瀬 幸 夫
副管理者（新温泉町長）	岡 本 英 樹
会 計 管 理 者	矢 崎 章 司
代 表 監 査 委 員	作 花 尚 久
事 務 局 長	谷 敏 明
事務局次長兼用地課長	小 谷 理
施 設 整 備 課 長	土生田 哉
施 設 整 備 課 長 補 佐	羽 尻 泰 広
用 地 課 長 補 佐	河 本 嘉 一
監 査 委 員 事 務 局 長	吉 谷 英 司

## 議事日程

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期の決定
- 第3 諸般の報告
- 第4 第1号議案 兵庫県市町村職員退職手当組合規約の変更について  
第2号議案 平成23年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第3号）  
第3号議案 平成24年度北但行政事務組合一般会計予算  
(以上3件、一括上程、説明)

## 議事順序

- 1. 議長あいさつ
- 2. 開会宣言
- 3. 開 議
- 4. 会議録署名議員の指名
- 5. 会期の決定
- 6. 諸般の報告
- 7. 議案（第1号議案～第3号議案）一括上程  
    管理者提案説明  
    議案ごとの説明
- 8. 休会議決
- 9. 日程通告
- 10. 散 会

[議長開会あいさつ]

○議長（芝地邦彦） おはようございます。

開会に先立ちまして、一言ごあいさつを申し上げます。

立春を過ぎ2月半ばとなりますと、例年は梅のつぼみが膨らみ始め、春の訪れを少しずつ感じるころであります。たび重なる寒波の到来により、当地域も昨年につき豪雪となりました。暦の上では既に春となっておりますが、まだまだ雪深く、寒い日が続いています。

議員各位には、ご健勝にてご参集を賜り、本日ここに第82回北但行政事務組合議会定例会を開会する運びとなりましたことは、組合発展のため、まことにご同慶にたえないところでございます。

さて、今期定例会に管理者より提案されます案件は、事件決議1件、予算2件の合計3議案であります。どうか議員各位には何とぞ慎重にご審議の上、適切妥当な結論が得られますよう心から念願いたしますとともに、円滑な議会運営に格段のご協力をお願い申し上げ、まことに簡単粗辞でございますが、開会のあいさつとさせていただきます。

開会 午前10時02分

○議長（芝地邦彦） ただいまの出席議員数は15名であります。よって、会議は成立いたします。

ただいまから第82回北但行政事務組合議会定例会を開会いたします。

この際、本会議を暫時休憩いたします。

休憩 午前10時02分

再開 午前10時03分

○議長（芝地邦彦） 休憩前に引き続き本会議を再開いたします。

これより本日の会議を開きます。

直ちに日程に入ります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（芝地邦彦） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第78条の規定により、門間雄司議員、関貫久仁郎議員を指名いたします。

日程第2 会期の決定

○議長（芝地邦彦） 日程第2、会期の決定を行います。

この際、議会運営委員長より報告を求めます。

8番岡谷邦人議員。

○議会運営委員会委員長（岡谷邦人） おはようございます。

今期定例会の議事運営について報告いたします。

会期については、本日から2月29日までの17日間といたします。

次に、日程についてですが、本日は諸般の報告の後、当局提出議案を一括上程し、管理者の提案説明並びに事務局長による議案ごとの説明を受け、散会することといたします。

次に、明2月14日から2月22日までは議案熟読のため休会。この間、15日正午を質問、質疑の通

告締め切りとし、23日に本会議を再開し、一般質問を行います。一般質問終了の後、議案ごとに質疑、討論、表決を行います。

以上、報告のとおり今期定例会の議事運営について、よろしくご協力をお願いいたします。

○議長（芝地邦彦） お諮りいたします。今期定例会の会期は、本日から29日までの17日間といたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（芝地邦彦） ご異議なしと認めます。よって、会期は、17日間と決定いたしました。

日程第3 諸般の報告

○議長（芝地邦彦） 日程第3、諸般の報告を行います。

まず、本日の会議に欠席届のありましたのは、森利秋議員であります。

次に、定期監査・行政監査結果報告書及び例月出納検査結果報告書を配付いたしておりますので、ご清覧願います。

日程第4 第1号議案～第3号議案（兵庫県市町村職員退職手当組合規約の変更について外2件）

○議長（芝地邦彦） 日程第4、第1号議案兵庫県市町村職員退職手当組合規約の変更について外2件を一括議題といたします。

これより管理者の提案説明を求めます。

管理者。

○管理者（中貝宗治） おはようございます。

開会に当たり、一言ごあいさつ申し上げます。

2年続きの豪雪となりましたが、厳しい寒さと連日の降雪もようやく一段落してまいりました。

本日、第82回北但行政事務組合議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位にはおそろいでご参集を賜り、まことにありがとうございます。議員各位のご健勝を心からお喜び申し上げますとともに、日ごろのご精励に対し深く敬意を表します。

さて、今期定例会に私から提案いたします案件は、事件決議1件、予算2件の合計3件です。

それでは、提出議案の説明に先立ち、北但ごみ処理施設整備事業の状況についてご報告申し上げ、議員各位のご理解を賜りたいと存じます。

まず、進入道路・敷地造成工事の進捗状況について申し上げます。

昨年11月28日の第81回北但行政事務組合議会臨時会において、竹中土木・徳網・但馬土建・山口工務店特別共同企業体との工事請負契約の締結についてお認めいただき、直ちに本契約を締結いたしました。本年1月18日には坊岡区で、19日には森本区でそれぞれ工事説明会を開催し、2月9日には進入道路入り口部において工事中の安全を祈念して安全祈願祭がとり行われたところです。平成28年度の新施設供用開始に向け、本格的に工事が進むことになりました。

次に、土地収用法に基づく収用手続の状況について申し上げます。

昨年10月14日、県収用委員会に対し都市計画事業認可区域内8.8ヘクタールのうち、未取得用地8

筆の土地について裁決を申請いたしました。その後、12月5日には第1回目の収用審理が、12月12日には収用委員会による8筆の土地の現地調査が、本年2月6日には第2回目の審理が行われました。審理には起業者の立場で組合も出席し、北但ごみ処理施設整備事業の必要性や緊急性をお認めいただき、早期に裁決くださるよう説明してまいりました。また、土地買収に内諾いただいていた7筆2名の土地所有者の方も組合の申請に異議はなく、早期の解決を希望する旨の意見を陳述あるいは書面をもって提出されました。委員会は第2回目の審理をもって結審されましたので、今後、収用委員会において所要の手続を経て裁決がなされるものと考えています。

次に、都市計画事業認可の取り消し訴訟に関して申し上げます。

昨年末、兵庫県を被告として都市計画事業認可の取り消しを求める訴訟が地権者、立ち木所有者などから提起されたとの報道がありました。北但ごみ処理施設整備事業については、住民合意を得ながら法に基づき適正に進めてまいりました。2月13日、本日ですけれども、午前9時現在、いまだ裁判所から兵庫県には訴状が送達されていませんが、訴訟の結果によっては都市計画事業として着実に進めようとしている組合事業にも多大な影響が考えられるため、訴訟に参加すべく準備を進めています。

続きまして、提出議案の概要についてご説明申し上げます。

まず、第1号議案兵庫県市町村職員退職手当組合理約の変更については、同組合を組織する一部事務組合の名称変更に伴い、構成団体の議会において同文議決を求められているものです。

次に、第2号議案平成23年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第3号）は、歳入歳出予算をそれぞれ4,103万8,000円減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1億7,089万3,000円とするものです。先ほど申し上げた訴訟参加に要する費用を追加したほか、事務費、事業費を決算見込みにより補正しております。また、年度内にその支払いが終わらないと見込まれるもの999万8,000円を繰越明許費に計上し、債務負担行為につきましても契約状況等に合わせ限度額を補正するものです。なお、歳入面においては、平成22年国勢調査人口が確定したことから、今補正において構成市町負担率を改定しております。

次に、第3号議案平成24年度北但行政事務組合一般会計予算は、6億1,020万円、対前年度比218.1%増の予算を編成しています。平成23年度に契約した進入道路・敷地造成工事、DBO事業者選定アドバイザー業務など事業経費を計上し、これらの財源として循環型社会形成推進交付金を計上したほか、歳出総額から国庫補助金等、見込める歳入を控除したものを構成市町負担金として計上しています。なお、用地未取得等により23年度予算の進入道路・敷地造成工事から除いていた箇所については、用地取得後に追加発注すべく、平成24年度追加分として予算計上しています。

以上で私の総括説明を終え、各議案の詳細につきましては、それぞれ事務局長が説明いたしますので、よろしくご審議いただき、適切なるご決定を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（芝地邦彦） 続いて、議案ごとの説明に入ります。

第1号議案兵庫県市町村職員退職手当組合理約の変更についての説明を求めます。

事務局長。

○事務局長（谷 敏明） 議案書 1 ページをごらんください。第 1 号議案兵庫県市町村職員退職手当組  
合規約の変更についてご説明いたします。

本案は、西脇市、小野市、加西市、加東市及び多可町の 4 市 1 町が組織する一部事務組合、北播  
肢体不自由児機能回復訓練施設事務組合わかあゆ園が、平成24年 4 月 1 日付で北播磨こども発達支  
援センター事務組合わかあゆ園に名称変更することに伴い、兵庫県市町村職員退職手当組  
合規約を変更することの協議について、地方自治法第290条の規定により議会の議決をお願いする  
ものです。

2 ページには、組  
合規約の一部を改正する規約をつけておりますが、改正後の規約は、平成24年  
4 月 1 日から施行することといたしております。

同組合を構成する市町等の状況は、3 ページの新旧対照表のとおりです。よろしくご審議いた  
だきますようお願いいたします。

○議長（芝地邦彦） 続きまして、第 2 号議案平成23年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第 3 号）  
について説明を求めます。

事務局長。

○事務局長（谷 敏明） 議案書 4 ページをごらんください。第 2 号議案平成23年度北但行政事務組  
合一般会計補正予算（第 3 号）についてご説明いたします。

本案は、第 1 条で歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ4,103万8,000円を減額し、歳入歳出  
予算の総額を 1 億7,089万3,000円とするものです。

第 2 条では、翌年度に繰り越して使用できる繰越明許費を定めています。

第 3 条では、債務負担行為の補正を定めています。

6 ページをごらんください。第 2 表、繰越明許費では、未取得用地の取得に時間を要することか  
ら999万8,000円を繰り越すものです。平成24年度に繰り越す事業の内容は、財団法人公共用地補償  
機構への用地取得支援業務委託料839万8,000円、収用裁決申請した買収未同意者の土地 1 筆及び立  
ち木等に対する補償金として160万円、合計999万8,000円を繰り越すものです。

第 3 表、債務負担行為補正は、当初予算においてお認めいただいた 2 件の契約を締結したため、  
契約額に合わせて債務負担行為の限度額を補正するものです。進入道路・敷地造成事業で限度額19  
億4,800万円から10億7,779万1,000円に、DBO事業者選定アドバイザー業務2,700万円から3,070  
万6,000円に変更するものです。進入道路・敷地造成事業の減額は、入札減、工事発注積算基準の変  
更による工事諸経費の減、構造物の経済的工法の採用による減、別途発注可能となる工種の除外に  
よる減、詳細設計による各種数量精査による減などによるものです。DBO事業者選定アドバイ  
ザー業務の変更は、減額要因として入札減がありましたが、増額要因として、23年度歳出予算とし  
て計上していた1,200万円が発注のおくれにより年度内完了見込み分として331万5,000円になっ  
たことから、差額868万5,000円を債務負担行為分としましたので、これらを相殺した370万6,000円  
の増となるものです。

補正の内容につきましては、8 ページの事項別明細書、1、総括をごらんください。まず、今回  
の補正予算は、事務事業費の執行状況等の精査を行い、決算を見据えた補正としております。歳出

予算増額の主なものは15款総務費に係る委託料で、昨年末に兵庫県を被告として提訴されたとする訴訟に参加するための費用を追加したものです。歳出予算減額の主なものは、20款北但ごみ処理施設整備事業に係る業務委託料、工事請負費、用地取得費及び補償費などの減額によるものです。

次に、11ページ、12ページの3、歳出をごらんください。10款議会費16万4,000円の減額は、議員費用弁償及び議員研修に係るバス借り上げ料を執行状況を見る中で減額しております。

15款総務費505万円の増額ですが、13節委託料で先ほど申し上げました都市計画事業認可取り消し訴訟に伴う訴訟参加委任業務費として、弁護士への着手金500万円を計上するものです。

11節需用費、18節備品購入費について、執行状況を見る中での減額です。

また、19節負担金、補助及び交付金24万円の増額は、一般管理費から支出する2名分の人件費負担金について、地方公務員等共済組合法に規定する基礎年金拠出金に係る公的負担金率の改正等により補正するものです。

20款北但ごみ処理施設整備事業費4,592万4,000円の減額ですが、8節報償費23万8,000円の減額、9節旅費38万1,000円の減額は、各種委員会や学習会、説明会の回数の減少に伴うものなどにより減額するものです。

13節委託料1,646万2,000円の減額は、DBO事業者選定アドバイザー業務は発注のおくれ等から年度内出来高見込みの減少による減額、用地境界ぐい設置業務等では埋蔵文化財調査の一部を工事との調整から24年度へ調査時期を変更、境界ぐい設置業務については入札減、用地取得支援業務等は支援対象業務を絞り込みした結果により、それぞれ減額するものです。

14節使用料及び賃借料31万1,000円の減額は、それぞれの決算見込みにより補正するものです。

13ページ、14ページをごらんください。15節工事請負費1,080万円の減額は、進入道路・敷地造成工事の工事発注のおくれ等により23年度完了工事分の減少による減額です。

17節公有財産購入費1,453万5,000円及び22節補償補てん及び賠償金496万5,000円の減額は、都市計画事業認可区域8.8ヘクタール以外の平成23年度中の土地取得が難しい用地取得経費を平成24年度予算に組み替えようとするものです。

19節負担金、補助及び交付金196万5,000円の増額は、この事業費から支出する11名分の人件費負担金について、15款総務費と同様に地方公務員等共済組合法に規定する基礎年金拠出金に係る公的負担金率の改正等に伴うものです。

9ページ及び10ページ、2、歳入をごらんください。20款国庫支出金259万2,000円の減額は、埋蔵文化財調査業務、DBO事業者選定アドバイザー業務及び進入道路・敷地造成工事に係る交付金を決算見込みにより減額するものです。

10款分担金及び負担金は、構成市町から負担いただいているものですが、歳出予算及び国庫支出金の減額によりまして、この負担金を3,844万6,000円減額するものでございます。構成市町の負担内訳は、昨年10月26日、平成22年国勢調査人口が確定されたため、新たな負担割合により算出しています。

45ページ、参考資料、構成市町負担金に係る負担率の変更についてをごらんください。

北但行政事務組合理約第11条第3項、負担金算出の基礎となる人口割の人口は、最近の国勢調査人口によるものとする規定されています。平成22年度までは上欄の平成17年国勢調査人口により負担金算定していましたが、23年度につきましては、下欄にあります平成22年国勢調査人口により負担金算定するものです。第2項の人口割10分の8.5、均等割10分の1.5で算出しますと、新たな負担率は、豊岡市64.9819%、香美町18.8027%、新温泉町16.2154%となります。

9ページ、10ページにお戻りください。昨年10月に開催されました第80回北但行政事務組合議会において補正予算（第2号）でお認めいただいた地域振興事業費の精算対象金2,526万5,182円を考慮した構成市町の負担金は、豊岡市2,338万4,000円、香美町807万7,000円、新温泉町698万5,000円をそれぞれ減額するものです。

以上でございますが、16ページ及び17ページには債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての当該年度以降の支出予定額等に関する調書、18ページ及び19ページには性質別歳出内訳と財源内訳をつけておりますので、ご清覧いただき、よろしくご審議いただきますようお願いいたします。

○議長（芝地邦彦） 続きまして、第3号議案平成24年度北但行政事務組合一般会計予算について説明を求めます。

事務局長。

○事務局長（谷 敏明） 議案書20ページをごらんください。第3号議案平成24年度北但行政事務組合一般会計予算についてご説明いたします。

まず、第1条で、歳入歳出予算の総額は歳入歳出それぞれ6億1,020万円とするものです。

第2条では、債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額について定めています。

第3条では、一時借入金の借り入れ最高額を1億円としています。

平成23年度予算においては最高額を5,000万円としていましたが、進入道路・敷地造成工事に係る前金払いが必要となり、4月の第1期市町負担金収入を得ても資金不足を生じることから限度額を増額しています。

それでは、22ページをごらんください。第2表、債務負担行為では、昨年11月に契約しました進入道路・敷地造成工事で、用地未取得部分について工事が除かれていましたが、24年度には用地取得が見込まれることから、未発注部分を追加工事として発注すべく予算計上するものです。期間は平成26年度までの2年間、限度額は6億2,100万円を計上しています。平成25年度2億9,700万円、26年度3億2,400万円を予定しています。

24ページ及び25ページの事項別明細書、1、総括をごらんください。歳入及び歳出の総額は6億1,020万円で、前年度予算額と比較し、4億1,840万円の増額、比率としましては218.1%の増で、主には20款北但ごみ処理施設整備事業の本格的な工事着工に伴うものです。

予算の内容につきましては、26ページ及び27ページの2、歳入から順次説明します。

まず、10款の分担金及び負担金5億4,356万3,000円は、歳出総額から国庫補助金等の見込める歳入を除いたものを構成市町から負担金としていただいているもので、組合理約に定める負担率の均

等割10分の1.5、人口割10分の8.5として算出しています。また、23年度に豊岡市において実施していただいた地域振興事業4事業の精算対象予定額2,074万1,500円について、負担割合に応じて予算計上しています。なお、24年度地域振興事業につきましては、5事業、事務費も含めた概算事業費6,100万円を予定し、豊岡市に予算確保のお願いをしているところです。

次に、15款使用料及び手数料につきましては、科目設定として1,000円を計上しています。

20款国庫支出金は、北但ごみ処理施設整備事業費補助金で6,663万3,000円を、24年度に予定する補助対象事業費の3分の1を循環型社会形成推進交付金として計上しています。

以下の45款繰越金、50款諸収入の預金利子及び28ページ、29ページの雑入につきましては、科目設定として1,000円を計上しています。

30ページ、31ページの3、歳出をごらんください。

10款議会費200万6,000円は、報酬や旅費などの議会運営に係る経費を計上しています。

15款総務費3,098万9,000円は、前年度に比べ98万7,000円増額計上していますが、増額分の主なものは保管文書の省スペース化、情報の共有化、保存文書検索機能向上、事務の効率化を目的としたファイリングシステムの導入に係る経費です。

1節報酬から32ページ及び33ページの14節使用料及び賃借料、各節に経常的な事務経費及び施設管理費を計上しています。

18節備品購入費には、先ほど申しあげましたファイリングシステム導入による保管庫の購入費を計上しています。

19節負担金、補助及び交付金の中で派遣職員給与費は、各市町から派遣いただいている職員のうち2名分の人件費を派遣元に負担するもので、1,879万8,000円を計上しております。

34ページ、35ページの北但ごみ処理施設整備事業費をごらんください。8節報償費106万4,000円は、説明会、学習会の講師謝礼、森本・坊岡区の検討委員会設置謝礼、事業推進に係る専門家への指導・助言謝礼、北但ごみ処理施設整備・運営事業者を選定するための委員会委員報償などを計上しています。

9節旅費229万7,000円は、説明会、学習会の講師や指導・助言者、委員会委員などの費用弁償と、視察や関係機関との協議などに係る普通旅費です。

11節需用費347万1,000円ですが、事務用消耗品や公用車の燃料費などを計上しています。また、印刷製本費は広報紙「ほくとん便り」を年3回発行を見込み、計上しています。

12節役務費の34万円ですが、進入道路・敷地造成工事の着手に伴い、森本区に現場事務所を設置し、監督体制の強化を図りますが、連絡用の携帯電話1台を配備する通信費、広報の配送料、ホームページの更新経費や用地取得契約時の収入印紙代などの手数料や自動車損害保険料です。

13節委託料として2,344万7,000円を計上していますが、DBO事業者選定アドバイザー業務の24年度割り及び24年度末で現行の循環型社会形成推進地域計画の計画期間が満了することから、25年度以降の第2次計画の地域計画策定業務委託費などを計上しています。

14節使用料及び賃借料の283万5,000円は、先進地視察のバス借り上げ料、公用車のリース料や土

木積算システムリース料、工事に用いた仮設道路用地土地賃借料等です。

15節の工事請負費として4億3,390万円を計上しています。これは進入道路及び敷地造成工事の24年度支出予定分を計上しています。

46ページをごらんください。進入道路・敷地造成工事の概要図ですが、右肩に方位をつけていますが、図面の上が北、竹野浜方向になります。図面右端の道路が主要地方道日高竹野線になります。右下に凡例をつけていますが、図面に黒く着色した部分が23年度契約分になります。赤く着色した部分が用地取得完了後に追加発注する部分になります。23年度契約分と追加工事の概要の一覧を左下の表に取りまとめておりますが、追加工事の内容としましては、敷地造成面積2.4ヘクタール、進入道路延長320メートルとなっております、それぞれの工事ごとに主要な工種の数量を列記していますので、ご清覧ください。中央下には24年度追加工事についての主要な工種の年度割り表をつけておりますのでご清覧ください。平成23年度契約分の24年度割り3億9,120万円、24年度追加工事分4,270万円、合わせて4億3,390万円です。

34ページ、35ページにお戻りください。17節公有財産購入費の1,453万5,000円、22節補償補てん及び賠償金407万5,000円は、23年度中の取得が困難であった23筆、実測換算面積2万9,764平方メートルの用地費及び立ち木補償費を計上しています。

19節負担金、補助及び交付金の9,056万9,000円は派遣職員給与費負担金で、各市町からの派遣職員のうち11名分の人件費を派遣元に負担するものです。

36ページ及び37ページをごらんください。23款公債費28万9,000円は、一時借入限度額の引き上げに伴い、増額計上しています。

25款予備費30万円は、前年と同額を計上しています。

以上ですが、39ページ、40ページには給与費明細書を、41ページ及び42ページには債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての当該年度以降の支出予定額等に関する調書を、43ページ及び44ページには性質別歳出内訳と財源内訳をつけておりますので、ご清覧いただき、よろしくご審議いただきますようお願いいたします。

○議長（芝地邦彦） 以上で上程議案に対する説明は終わりました。

以上で本日の日程は終わりました。

この際、お諮りいたします。明2月14日から2月22日までを議案熟読のため休会といたしたいと思いますが、これに異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（芝地邦彦） ご異議なしと認め、さよう決定いたしました。

次の本会議は、2月23日午前10時から再開いたします。

本日はこれにて散会いたします。ご苦労さんでございました。

散会 午前10時40分